

総合的な学習の時間 学習指導案

令和6年11月12日(火)

第6校時 15時00分～15時50分

3年B組40名

指導者 白根 和延

1 単元名

私たちはどう生きるべきか

2 単元設定の理由

(1)教材について

- ・本単元では、生徒が15年後(自分たちが30歳になった時)の理想の未来を想像し、その実現に向けてこれから自分たちは何をなすべきか考える。ウクライナ紛争やSDGsなどの国際的規模の事象から、円安による輸出品目の売上低下などの日本国内の事柄まで、これからの時代を担う人々に求められることや立ち向かうべき課題は年々増大し、多様化している。生徒たちが中学校卒業後、そのような未来で一社会人として生きるにあたり、中学生のうちから、それらの諸問題とその解決に必要なことについて理解するのに適した題材である。
- ・15年後の理想の未来に向けて、解決すべき課題について考える中で、様々な手段を用いて情報を集め、比較検討し、類似するものを結びつけたり、異なるものを対比したりして思考・判断・表現するのに適する教材であると考え。
- ・生徒たち自身に必ず訪れる未来について考える題材を設定を与えることで、現代社会の諸問題を自分事としてとらえて、班員と主体的に意見交流しながら課題解決を図ることが期待できる題材である。

(2)生徒について

- ・生徒たちは、国内外問わず、社会の諸問題への関心は高い。社会科の授業では、現代の諸問題について、班毎に意見・考えをまとめ発表する学習に意欲的に取り組んでいる。
- ・生徒たちは、世界情勢や現代社会の諸問題に関する知識は豊富であり、さらに深い内容について知りたいという意欲も高い。しかし、それらについての自分の意見や考えを批判的思考で構築したり、発信したりする力については、育成途中の段階であり、自分なりに考えを巡らし、答えを導き出す学習に積極的に触れていくことが求められる。前期学校評価アンケートの「自分たちの調べたことを、資料や文章、話の組み立てなどを工夫しながら発表できた」の項目については97%の生徒が肯定的な回答をしている。前期は、まとめ・発表の段階では満足いく学習ができていたことが伺えるので、その前段階である整理・分析の段階で、生徒が主体的に思考・判断・表現する学習活動に取り組ませたい。
- ・現代社会に対する物事の見方を高めたいという生徒の意識は高い。また、英語科では1年時よりオンライン英会話を経験しており、海外の人々と自然にコミュニケーションを図る力も身についてきている。また、前期学校評価アンケートの「総合的な学習の時間での活動や学びは、将来の自分のためになっていると感じる」の項目について、91%の生徒が肯定的な回答をしており、総合的な学習の時間の授業への意欲は高い。

(3)指導について

- ・一人一台端末を用いた他国の環境団体や学生とのオンライン交流会を設ける。終始英語でやり取りが行われるオンライン交流会で、多くの新情報を得ることができるよう、班単位で英語が得意な生徒をリーダーとしながら協力して学習させることで、新たな知識の獲得や他国の人々と積極的に関わるコミュニケーションの技能の獲得を促す。
- ・オンライン交流会で得た情報を元に、15年後の理想の未来を創る上でこれからの自分たちに求められること、というテーマでクラス毎に、30秒CM動画を制作する。自分たちが現代の課題に感じる内容をテーマにした内容を中学生のメッセージとして動画という形にする過程で、生徒たちに情報が届く相手を意識して動画の内容を思考・判断・表現させる機会を積極的に儲けたい。
- ・オンライン交流会で他国の環境団体や学生に尋ねたい質問を班で考えさせたり、クラスで制作したい30秒CM動画のテーマや内容を生徒に決定させたりすることで、自分たちで主体的に課題を設定して学習していく姿勢を促したい。

様式2 単元プランシート

単元名		私たちはどう生きるべきか
単元の目標		地域の留学生や職業人、海外の方々との関わりを通して、世界の課題の現状やその解決に対する姿勢や願いを理解し、解決に向けて大切なことについて自分の将来と結び付けて考えるとともに、自分にできることに気づき、実践しようとしてすることができるようにする。
	知識・技能	①15年後の理想の未来を創る上で解決が求められる現代社会の諸問題とその解決に向けて自分が取り組める具体的行動について理解している。 ②現代社会の諸問題の理解を深めるために、ウェブサイトで一般的内容の情報を収集したり、留学生との交流会やオンライン交流会で具体的な質問をしたりするなど、目的や手段に応じた適当な情報を収集している。 ③15年後の理想の未来や解決すべき諸問題、今後の自分たちに求められる行動についての理解は、探究的に学習してきたことの成果であることに気付いている。
	思考・判断・表現	①解決すべき複数の現代社会の諸問題の中から、特に解決が急がれる課題を選択し、それについて探究したり、発信したりするための計画を見通しをもって立てている。 ②知りたい情報を、情報収集の手段に応じて収集し、知り得た情報を体系的に結び付けている。 ③留学生との交流会やオンライン交流会等で学んだことを、30秒CMとしてどのように表現すると訴えたいメッセージが効果的に伝わるか吟味している。 ④自分たちの発信したい内容が効果的に受け手に伝わるように30秒CMとして撮影している。
	主体的に学習に取り組む態度	①地域の留学生や職業人、海外の方々のものの見方や考え方を尊重しようとしている。 ②班員や自分の良さを生かしながら協力して問題の解決に取り組んでいる。 ③15年後の理想の未来を創ることに夢や希望をもち、現代社会の諸問題の解決を自分事としてとらえ取り組もうとしている。

	学習内容	評価計画		
		知・技	思・判・表	主体
1	・オンライン交流をすることを知る。	②	①	
	・フィリピンの団体職員に尋ねたい質問を考える。			
	・同世代の学生に尋ねたい質問を考える。			
2	オンライン交流で尋ねたい質問を完成させる。	②	①	②
3	オンライン交流で発話する順番などの当日の役割分担をする。	②	①	②
4	交流で発話する順番や内容を確認め、オンライン会議に備える。	②	①	②
5	オンライン交流を実施する。	①	②	①
6	・15年後の理想の未来のために、今すべきことを伝える 30 秒 CM を作ることを確かめる。		③	③
	・班毎に、解決すべき世界の課題、15 年後の理想の未来、今取り組むべきこと、発信対象の4点を踏まえた絵コンテを考え、CM の全体構想を練る。			
7	・班毎に、解決すべき世界の課題、15 年後の理想の未来、今取り組むべきこと、発信対象の4点を踏まえた絵コンテを考え、CM の全体構想を練る。		③	
8 本 時	・班毎の CM の全体構想を発表し、どの班のアイデアが最適か考える。		③	
9	・クラスとして制作する CM の全体構想を1つに定める。		③	③
10	・30秒 CM の役割分担をする。			②
11	・CM を撮影する。		④	②
12	・CM を撮影する。		④	②
13	・CM を編集する、発表会の準備をする		④	②
14	・CM を編集する、発表会の準備をする		④	②
15	・CM を編集する、発表会の準備をする		④	②
16	・CMを完成させる。		④	②③
後 日	・CMを上映する発表会を行う。	①③		

①②: 形成的評価 ①②: 総括的評価

様式3 本時の指導

(1)本時の位置づけ(8/16)

(2)題材名 私たちはどう生きるか

(3)本時のねらい 30秒CMの内容について,各班のアイデアから最適なものを選ぶために話し合う活動を通して,クラスのテーマに関するメッセージを効果的に対象に伝えられる構成を考えることができる。

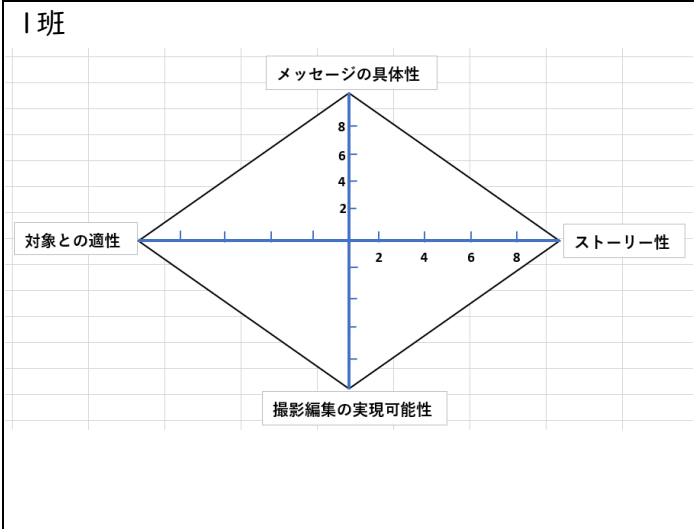
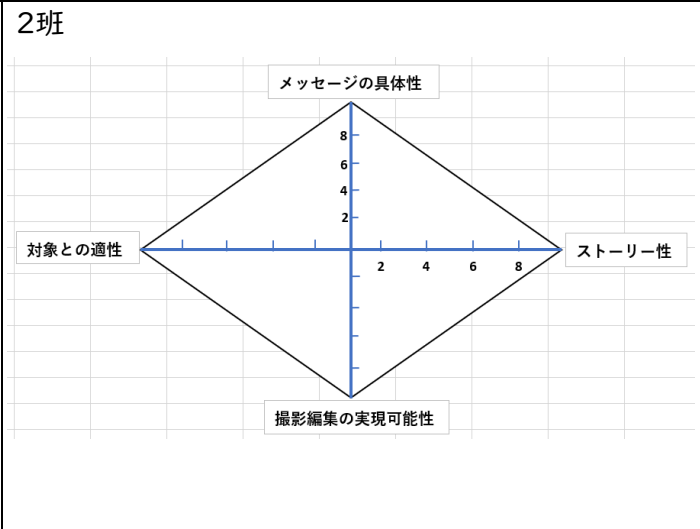
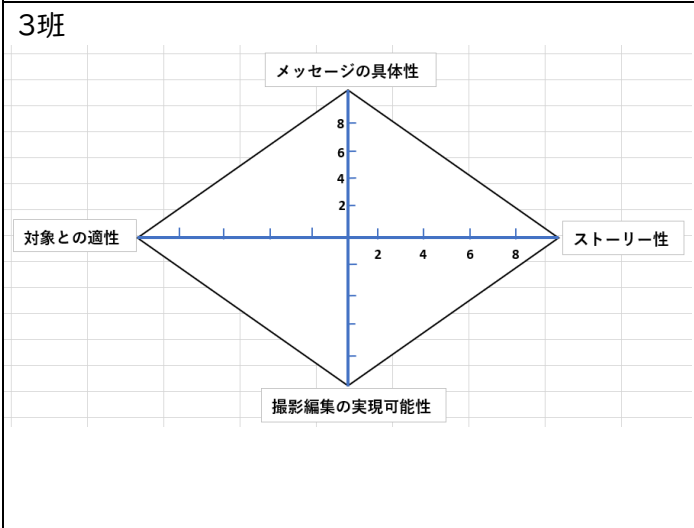
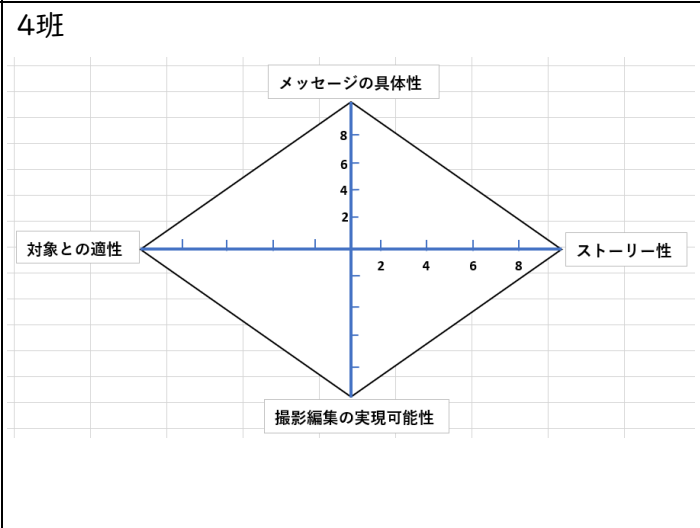
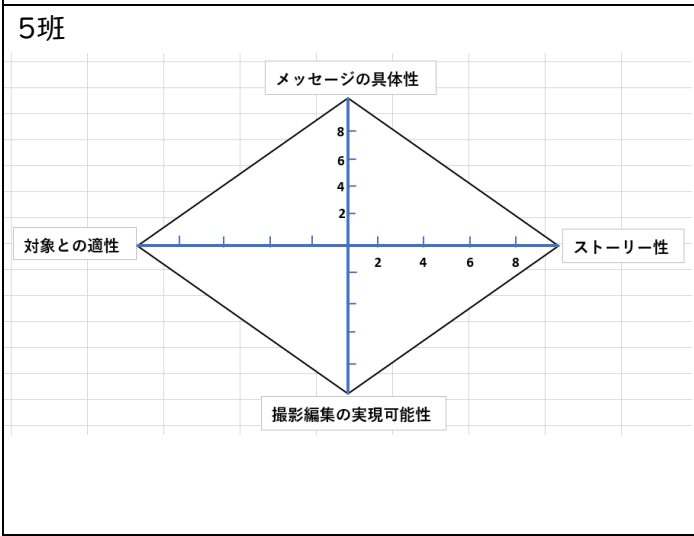
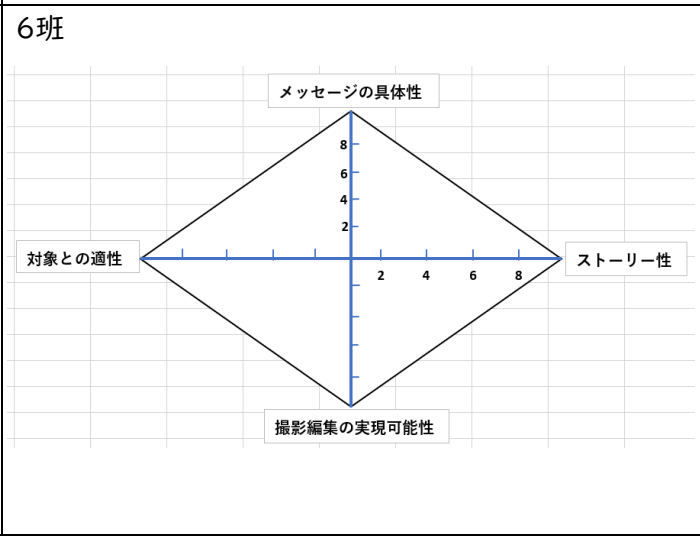
(4)展開

時間	学習活動	指導上の留意点	評価
3	1.本時のめあてを知る。	○本時のめあてを知らせる。	
	クラスのテーマについてのメッセージを効果的に伝えられる CM 内容構成を考えよう		
		○ワークシートを配付する。 ○各班の代表者が自分の班の CM 内容構成のアイデアについて「メッセージの具体性」「ストーリー性」「撮影編集の実現可能性」「対象との適性」の4観点に触れながら1分30秒以内でプレゼンを行うことを確かめる。	
20	2. 各班のアイデアを発表する。	○各班の代表者にアイデアを発表させる。 ・大型テレビに各班のアイデアのPDFを表示する。 ・1班1分30秒以内で発表させる。 ・発表後,聞き手に 30 秒間でひし形グラフを書かせる。	
22	3. 班で話し合う。	○クラスのCM構成として最適だと思う班を選ばせ,理由とともにワークシートに書かせる。 ○班を作らせ,どの班が最適か話し合わせる。 ・班に一枚,ひし形プリントを配付する。 ・班としての考えを決定させ,そのひし形グラフを書かせる。 ○各班の考えを共有する。	【愚判表】 ③留学生との交流会やオンライン交流会等で学んだことを,30秒CMとしてどのように表現すると訴えたいメッセージが効果的に伝わるか吟味している。
5	4.振り返りをする。	○クラスのテーマについてのメッセージを効果的に伝えられるCM内容構成とはどのようなものか,及び,出されたアイデアについての改善案についてCBに打ち込ませる。	

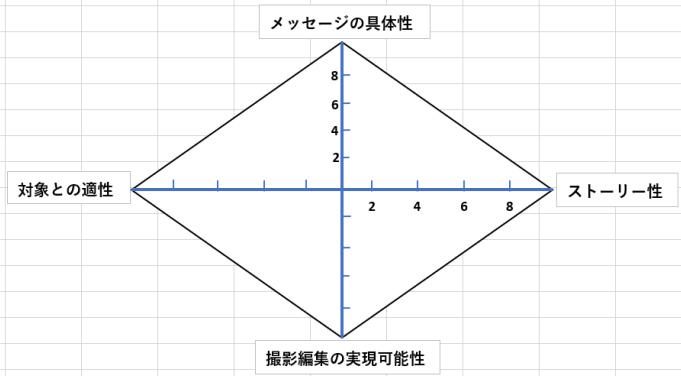
評 価 の 視 点「思考・判断・表現」

クラスのテーマについてのメッセージを効果的に伝えられるCMの構成について,自分なりの考えをもつことができている。

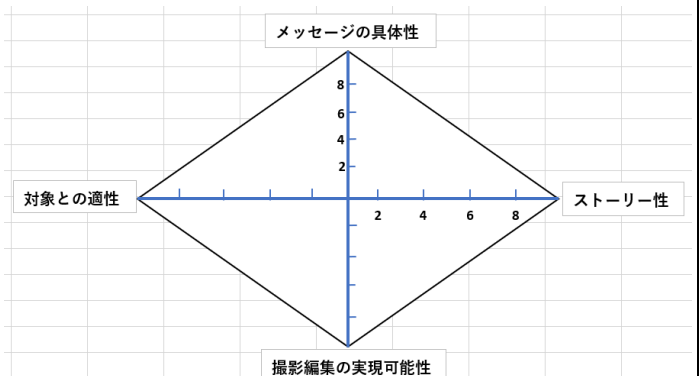
① 各班のアイデアをグラフ化しよう。

1班 	2班 
3班 	4班 
5班 	6班 

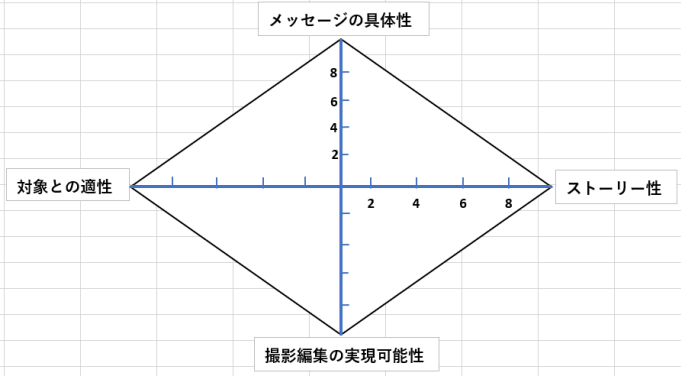
7班



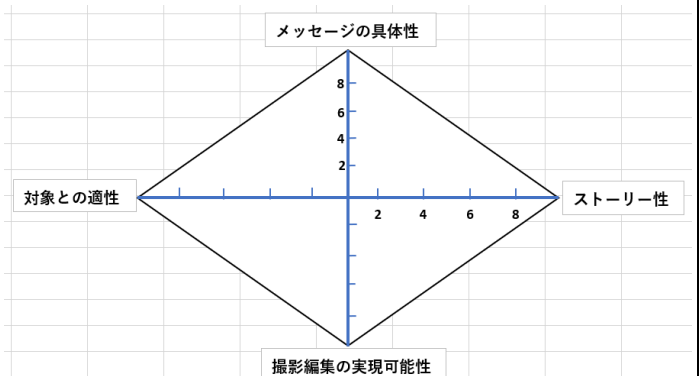
8班



9班



10班



- ② クラスで発信することが決まったテーマについて、効果的に伝えるのに最適な内容構成は何班のアイデアだと思いますか。理由とともに書きましょう。

私は【 】班のアイデアが最適だと考える。

(理由)